

令和6年度第3回富津市学校運営協議会（大貫小）会議録（要旨）

○ 概要

（1） 学校評価アンケートについて 説明・協議

- ・昨年度の同時期と比較してほとんどの項目で評価が下がってしまった。また、回答率の低下も気になる点である。
- ・学校全体の雰囲気のよらかさや子どもたちの穏やかさ、職員の姿勢について評価していただいている。継続したい。
- ・さまざまな価値観の保護者の存在があり要望が多岐にわたっている。真摯に受け止めつつ、学校の経営方針にしたがって対応を考えている。
- ・「気になっていること」「相談したいこと」などの項目があるとよい。
- ・保護者が評価できるよう、学校教育目標や評価項目に即して子どもたちの様子をこまめに発信していけるとよい。

（2） 児童の様子について 説明

- ・基本的にはやさしく素直な児童が多い。
- ・多様な児童の存在により、様々な支援を行っているが、十分とはいえない状況。
- ・発達、家庭、病気など、様々な事情でつまずきのみられる児童がいる。

（3） 再配置について 説明

- ・令和8年4月から佐貫小と統合。児童には10月7日（月）に説明済み。今後、部会が立ち上がり、話を進めていくこととなる。

（4） 学習支援について 協議

- ・つまずきのみられる児童の補助として学習支援ボランティアを募集したいという提案。
- ・募集方法や人選を慎重に行う必要がある、人生経験の長い方がよいのではないか、等の意見をいただいた。募集については肯定的。

（5） その他

- ・区長さんから危険箇所への対応と現状について説明があった。